

総合計画審議会が第6次総合計画(案)について答申

昨年5月、白老町総合計画審議会に諮問していた第6次白老町総合計画の策定について、本年3月24日、同審議会から町長に対して答申が行われました。

これまで審議会では、第5次総合計画に基づき進めてきた取り組みの成果や課題を検証するとともに、町民意識調査や中高生アンケート、まちづくりワークショップをはじめ、町民説明会やパブリックコメントなどからいただいた、多くのご意見・ご提案を踏まえながら、計9回にわたる慎重な議論を重ね、計画案としてまとめてきました。

計画案では、まちの将来像を「共に築く希望の未来 しかわせ感じる元気まち」とし、「人口減少の抑制」と「地域経済の活性化」の二つを重点プロジェクトに掲げながら、人口減少下においても将来にわたり、誰もが心豊かに暮らすことができる、持続可能なまちづくり計画として策定してきました。

答申には、すべての町民が幸せを実感できるまちづくりをはじめ、人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりのほか、町民ニーズなどを考慮した計画の推進や協働のまちづくりの推進、さらには、優先度を見極めた計画の推進の五つが意見として付されています。



今後は、審議会からいただいた答申をもとに、議会特別委員会での調査・検討を経て、6月成案化に向けて策定作業を進めていきます。

総合計画の町民説明会とパブリックコメントの結果

1月28日から30日までの3日間、町内3会場において町民説明会を開催し、延べ43名の町民の方々のご参加をいただきました。また、1月31日から1カ月間実施したパブリックコメントでは、31件のご意見・ご提案をいただきました。これらの結果については、町ホームページに掲載しています。

問い合わせ先：企画課 企画グループ ☎82-8213